

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

ア 豊かな心の育成

(7) 道徳の授業の充実を図るための取組（教員の授業力向上）

- ・ 若手教員の研修会を実施し、道徳指導の基本を習得させると共に、生徒の考えを引き出す授業の展開方法について学ぶ機会を作った。
- ・ 道徳の研究授業を実施して授業者の授業を基に研究協議を行い、教員間で指導方法について協議することで、教員の指導力の底上げを図る機会となった。

(イ) 道徳だよりの発行

- ・ 学校全体での道徳授業の取組について印刷物を発行し、生徒及び各家庭に道徳の取組を広報した。（平成28年度は6号まで発行）

(ウ) 道徳コーナーの設置

- ・ 生徒や来校者が季節感を感じ取れる掲示を行い、心の豊かさやゆとりを育めるように工夫した。

(エ) 「心が動いた言葉」及び「人権標語」の掲示

- ・ 昨年度に引き続き、「心が動いた言葉」及び「人権標語」を廊下や階段に掲示し、普段の生活の中で生徒の目に留まるようにした。

(オ) 心を込めたあいさつの実践を通して、「あいさつ日本一」を目指す取組

- ・ 生徒主体で登校時に実施しているあいさつ運動の実践を通して、生徒間で自然にあいさつすることを習慣化させる取組を行った。
- ・ 全校朝会における校長講話や学校だより、道徳だより、学年だより、学級だより等々を通じて、模範となる生徒の行動を取り上げ、蓮田中学校の生徒としての誇りと自信を育み、校内のあいさつ励行に留まらず、地域住民とのあいさつが自然と行えるように働きかけた。
- ・ 「礼に始まり、礼に終わる授業」を生徒に意識させ、開始と終わりのあいさつを心を込めて行えるように取組んだ。
- ・ 校内のあいさつについて、「立ち止まってあいさつと礼」に取り組んだ。

(カ) 花いっぱい心潤う環境づくりの実践

- ・ 美化委員会等の取組で、校内に季節の花やグリーンカーテンを設置して生徒が花や緑の美しさを感じ取れる環境の整備を行った。

(キ) 清掃活動を通して清らかな学習環境の整備

- ・ 清掃活動を通じて、学びの場を清らかにするという意識を一人一人の生徒が感じ取れるように清掃指導を実施した。

(ク) 地域の美化活動の実施

- ・ 生徒会主催で見沼用水ヘルシーロードの清掃ボランティアを実施したほか、蓮田市クリーン作戦（蓮田市主催）に協力した。

(ケ) 総合的な学習の時間における取組

- ・ 第1学年では環境学習、第2学年では福祉体験、第3学年では国際理解学習（異文化理解）を中心に据えて実施した。

(コ) 各学年の宿泊及び校外における学習機会の充実

- ・ 第1学年は、宿泊学習として国立那須甲子青少年自然の家で自然体験を実施した。
- ・ 第2学年は、東京都内で実施した校外学習において、ユニセフハウス

をはじめとする文化施設を訪問する取り組みを実施した。

- ・ 第3学年は、修学旅行において京都府及び奈良県を訪れ、日本の文化及び歴史について学んだ。
- (サ) ユネスコスクール認定記念公講演会の実施
- ・ 蓮田・白岡地方ユネスコ協会の協力で、国立極地研究所名誉教授の福地光男先生に「なぜ南極越冬隊の仕事を選んだのか」という題目で講演をいただいた。一人一人の生徒が、自分自身の将来について考える機会となった。

イ 確かな学力の育成

- (ア) 主体的な学習や協働的な学習を取り入れた授業の展開
- ・ グループ学習や課題解決的な学習など、各教科ごとに単元の学習内容に応じて、指導方法を工夫した。
 - ・ 教員の研究授業を計画的に実施し、指導方法等の研究を深めた。
- (イ) 家庭学習の取組の充実
- ・ 生活記録ノートを活用して日々の家庭学習を記録したり、テスト前の学習計画づくりやテスト対策の学習時間を掲示するなど、学習の取組を可視化することで、自身を振り返りながら学習を行えるようにした。
- (ウ) 基礎的基本的な学習内容の定着
- ・ 漢字や計算、英単語の基礎力確認テスト及び長期休業中に補修学習会を実施し、基礎基本を習得できるように取り組んだ。

ウ 健康体力の向上

- (ア) 体育的行事及び部活動を通じた体力向上
- ・ 大運動会や校内駅伝大会を実施し、集団力や持久力の向上を図った。
 - ・ 部活動を通して基礎体力を高めるとともに、技術を向上できるように取り組んだ。
- (イ) 健康増進等に関する取組
- ・ 歯磨きコンクールを行い、健康な歯の維持を推進した。
 - ・ 学校薬剤師を講師に迎え、「正しい薬の飲み方」について学習する機会を設けた。

エ 校区小学校との連携

- (ア) 児童生徒の交流
- ・ 吹奏楽部が小学校を訪問し、音楽をとおして交流を深めた。
 - ・ 小学生部活体験会を実施し、小学生と触れ合う機会とした。
- (イ) 小中学校教員の連携
- ・ 小中学校連携協議会を行い、学力、道徳、生活について情報交換及び協議を実施した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）